

出会い・始める 教育CSR活動！

地域教育推進ネットワーク東京都協議会
& アイエックス・ナレッジ株式会社

地域教育推進ネットワーク東京都協議会(以下「ネットワーク協議会」)は、子供たちの教育活動に、企業、NPO、大学等の専門的な教育力を効果的に導入するためのネットワークづくりを目指し、東京都教育委員会が平成17年度に設置したネットワーク組織です。5月14日(土)午前、世田谷区立桜小学校(永山満義校長)の「さくらっ子体験教室※1」において、「ロボット教室」が開催されました。

ある企業と、ネットワーク協議会との出会いから、今回の取組を実現するまでの約6か月を紹介します。



※1 さくらっ子体験教室

文部科学省地域子ども教室推進事業(平成16年～18年)をきっかけにスタートし、19年度から「子どもゆめ基金」の助成で自主活動の形で活動を継続。教職員、現保護者、保護者OB、専門家、地域の方々を講師とし、理科実験、スポーツ、ものづくり、伝統文化、PC、音楽鑑賞、国際理解・英語などの体験教室を企画・運営している。

※2 NPO法人 WRO Japan

未来の科学者、技術者育成を目指し、小中高生向けのロボット製作体験教室やロボットコンテスト、指導者育成のための「トレーナーズ研修会」、教員・指導者対象のロボット活用教育シンポジウム等を主催する(<http://www.wroj.org/npo/top.html>)。今回のアイエックス・ナレッジ株式会社の取組については、企画段階から相談に乗っている。